

新潟県佐渡南西沖における試掘調査の終了について

各位

当社(社長:平井 茂雄)は、2013年4月14日から実施してきた新潟県佐渡南西沖における試掘調査作業を7月20日に終了しましたのでお知らせします。

本事業は、経済産業省資源エネルギー庁から国内石油天然ガス基礎調査事業(※1)として、当社が受託したものです。

今回の試掘では、石油・天然ガスの試掘としては日本周辺海域では初めて、水深約1,130メートルの大水深において、海底面下約1,950メートルまで掘削を行いました。

今回の掘削では、顕著な石油・天然ガスの徴候は確認できませんでしたが、地層の一部で微量の石油・天然ガスの徴候を確認するとともに、今後の石油・天然ガス開発を判断していく上で必要となる地質データを取得しました。

当社は、今年度内に、今回の試掘調査で得られた岩石サンプル(コア)や地質データの詳細な解析・評価作業を実施し、その後、その結果を踏まえ、今後の探鉱調査の可能性について検討を行う予定です。

(※1)…我が国における石油・天然ガス資源のポテンシャル調査です。

以上

<事業概要>

事業名 : 基礎試錐「上越海丘」

試掘場所: 新潟県佐渡南西沖約30kmの地点

試掘開始: 2013年4月14日

使用船舶: 地球深部探査船「ちきゅう」

基礎試錐「上越海丘」の試掘地点



試掘作業の様子



(平成25年5月11日撮影)

「ちきゅう」船上から掘削ドリル先端部を海底の坑井内に下ろしているところ。